

第20回 鹿児島県女子柔道選手権大会

(第28回九州女子柔道選手権大会鹿児島県予選)

実 施 要 項

- 1 主 催 公益財団法人鹿児島県柔道会
- 2 後 援 鹿児島県教育委員会 公益財団法人 鹿児島県体育協会 南日本新聞社
- 3 期 日 平成30年2月3日(土)
※ 審判会議＝9時00分
※ 開 会 式＝9時30分
- 4 会 場 鹿児島メインアリーナ
- 5 出場資格 県内で平成29年度の全日本柔道連盟登録済の者で、下記に示した人数以下及び主催者が特に認めた者とする。
 - ① 県警察 2名
 - ② 鹿屋体育大学 6名
 - ③ 各大学 2名
 - ④ 高体連 6名
 - ⑤ 各地区 1名(中・高校生は除く。)
 - ⑥ 推薦 前年度1・2位の入賞者
 - ⑦ その他、主催者が、特に認めた者
- 6 競技規則 (1) 国際柔道連盟試合審判規定(新规定)で行う。
(2) 試合時間は4分間とする。
(3) 優勢勝ちの判定基準は、「技有」以上として、得点差がない場合は、ゴールデンスコアで決する。
(4) 試合の方法は、トーナメント方式とする。
- 7 組 合 せ 主催者において決定する。
- 8 表 彰 第1位から第3位までを表彰する。(第3位決定戦を行う。)
- 9 参加申込み 平成29年12月8日(金)必着で、郵送及びメールの両方で必ず申し込みすること。
- 10 その他 (1) 脳震盪対応について
ア 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診療を受け、出場の許可を得る。
イ 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
(2) 皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療関係において、的確な治療を行うこと。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある。
(3) 上位2名は、3月4日(日)に福岡武道館で行われる第28回九州女子柔道選手権大会の出場権を得る。
(4) 選手は、「スポーツ安全保険」等に参加しており、健康であること。
(5) 試合による負傷については、試合場での応急処置のみとする。
(6) ゼッケンは、必ず対角線にも縫い付けること。
(7) 当日は駐車場の混雑が予想されるので、できるだけ公共交通機関を利用すること。

第20回鹿児島県女子柔道選手権大会 申 込 書

推薦地区又は所属団体名 ()

フリガナ				年齢	歳	※職業			
氏名									
全柔連メンバーID									
※現住所	〒 (自宅) TEL (携帯)								
本籍地	() 県								
※体格	身長 () cm			体重 () kg					
※段位	段 (平成 年 月 日昇段)								
※学歴 (最終卒業学校名を記入すること。現役の場合は学年記入。)	中学校 ()年生			高校 ()年生			大学 ()年生		
	出身小学校名 ()			出身中学校名 ()			出身高等学校名 ()		
※柔道経歴	※ 過去の大会での主な成績 (大会年度, 大会名, 戦績の順に正確に書くこと) 1 2 本大会の出場回数は今回で () 回目								

※印のところは、特に明記すること。